

わが家のアイドル

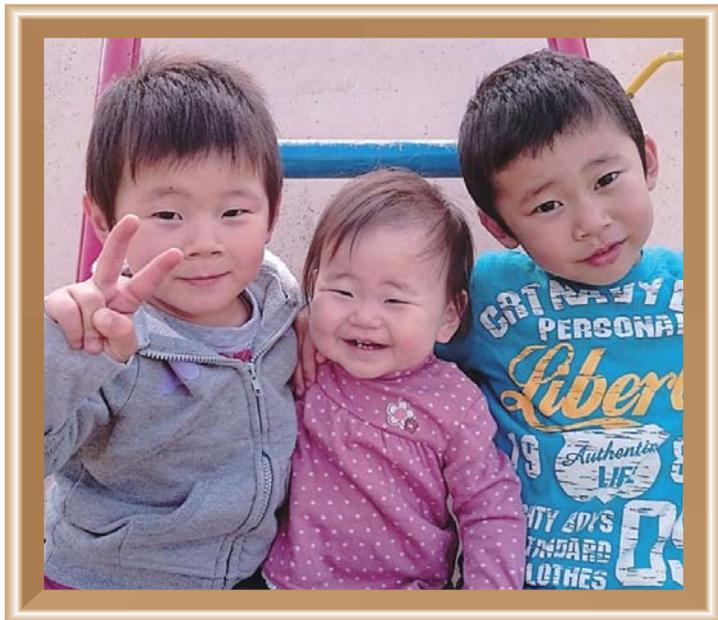
吉佐美にお住まいの

吉岡 勇哉さん・美保さんの

長男 **龍星** くん (6歳6か月)
りゅうせい

次男 **煌晟** くん (3歳10か月)
こうせい

長女 **愛結** ちゃん (1歳5か月)
いゆ



お兄ちゃんたちと公園であそぶの大好き
 最近少しずつ歩けるようになったよ。
 お兄ちゃんたちを追いかけるのは
 まだできないから
 お気に入りのすべり台で遊ぶんだ！！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください！

重文木造
大日如来坐像が
 八十年の時を経て
 修理されます

数年間にわたる地元の方々
 の熱意と尽力により、蓮台寺
 天神神社の大日如来坐像が、
 収蔵庫と併せ保存修理される
 ことになりました。

木造大日如来坐像

この仏像は、桧材、寄木造
 の高さ1・14メートルの坐像
 で、今から約八百年前の平安
 時代末から鎌倉時代初めに製
 作されたと考えられています。
 穏やかで優しい顔立ちや、優
 美で引締まった体躯が特徴で、
 その高い彫刻技術から仏教彫
 刻の特に優れた作例として、
 大正九年に国指定の文化財
 (戦前は国宝、法改正により
 現在は重要文化財)となつて
 います。

修理までの道のり

重要文化財の修理や、収蔵
 庫の改修は、文化財保護の観
 点から、極めて厳格な審査が
 なされます。

平成24年に地元蓮台寺の関

係者によって立案された収蔵
 庫の改修計画は、その後の数
 回にわたる文化庁調査官の視
 察や、美術院の現地調査を経
 て、収蔵庫だけでなく、大日
 如来坐像についても保存修理
 が必要であり、かつ多額の改
 修費用を要することが判明し
 ました。関係者の皆さんは何
 度も会議し、検討した結果、
 地域の宝である大日如来坐像
 を次世代に伝えることを選択
 し、事業実施を決定、平成28
 年度国庫補助事業として申請
 することとなりました。

修理と文化財

文化財には、これまで継承
 してきた人々の努力と想いが
 隠れています。

大日如来坐像も江戸時代に
 大掛かりな修理が行われたこ
 とが記録されており、直近で
 は昭和7年に美術院が像を分
 解し修理しています。仏像の
 台座には修理を記録した銅板
 が付けられており、工事監督
 として、後に日本の文化財修
 復の基礎を築いた人物として
 評価される新納忠之助の名が
 見えます。

地域の文化財を大切に想い、
 継承を願う蓮台寺の方々に敬
 意を表すとともに、下田市と
 しましても、事業を支援・補
 助していきたいと考えます。

問合せ先

生涯学習課社会教育係

☎ 235055



重要文化財
 木造大日如来坐像



伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましよう！！ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>